

岩沼市デイサービスセンターさとのもり地域密着型サービス
運営推進会議委員委嘱状交付式及び運営推進会議
次 第

日 時 平成30年11月26日(月)
午後1時30分
会 場 岩沼市総合福祉センター
2階ボランティア室

I. 委嘱状交付式

1. 開会
2. 委嘱状の交付
3. 閉会

II. 運営推進会議

1. 開会
2. 委員長あいさつ
3. 議事
 - (1) 平成30年度上半期実績・活動報告 【資料1】
 - (2) 介護食について 【資料2】
4. 閉会

第2回 運営推進会議録

1. 開催日時 平成30年11月26日(月) 13:30~14:30
2. 開催場所 岩沼市総合福祉センターボランティア室
3. 事業所名 岩沼市社会福祉協議会 指定通所介護事業所
岩沼市デイサービスセンターさとのもり
4. サービス種類 認知症対応型通所介護
5. 出席状況 出席委員10名
委員長 明石 良一 副委員長 田中 美智子 委員 久道 俊一 委員 吉崎 純一
委員 小笠原 望 委員 南部 圭介 委員 森 武雄 委員 八島 浩一郎
委員 新妻 一典 委員 濱野 洋子

岩沼市社会福祉法人岩沼市社会福祉協議会役職員2名
会長 三浦 一郎 事務局長 佐藤 裕和

岩沼市デイサービスセンターさとのもり4名
生活相談員兼介護職員 阿部 信幸 岡崎 祥子 遠藤 和香奈
管理栄養士 中村 優子

6. 内容

(1) 開会

(2) あいさつ 明石委員長より

運営推進会議は、平成28年度からはじまり3年が経過します。私たちが分からないことが多くありましたが、会議に参加するに従って勉強させていただくことで理解が増してきていると思います。本日はよろしくお願ひします。

(2) 委員紹介

10月1日付け人事異動に伴い新たな委員の選任 岩沼市健康福祉部介護福祉課 小笠原望様

(3) 議事

(委員長) それでは、執行部より説明お願ひします。

①平成30年度上半期活動・実績報告について(別紙資料1のとおり説明)

※スライドを用いて活動の様子を上映

(委員長) 只今の議事について、質問や意見をお願ひします。

(委員) スライドの写真から利用者のいきいきとした表情や活動内容が伝わってきた。

(委員) 実際に夏祭りに参加して楽しめました。職員の踊りなど芸達者な様子を知ることができた。

(委員) レシピ集は写真付きで見やすく、電子レンジを使ったものもあるので作りやすそう。

(執行部) ご利用者にご満足して頂けるよう今後も努めていきます。

(委員) 昨年度と比較すると1日平均利用者数が増えている。猛暑の時期に臨時利用が増えたことは分かったが、ほかの月はどんな理由があるのか。

(執行部) 昨年度は、入院や長期間ショートステイを利用された方が多くいましたが、今年は入院や

長期間のショートステイが少なく、入院されても長期ではなく回復後に再利用となったためです。

(委員) 認知症実践者研修受講後、実際にどのような効果や反映がされているのか。

(執行部) 例えば、せっかちな性格の職員は研修を通して利用者本位の支援を振り返り、ゆっくりと話をするようになりました。正面から声がけし驚かせないように対応しています。落ち着いて過ごせるような空間となるようその方に合わせた支援を考えながら対応しています。

(委員) どんどんそのような職員が増えていくと良いと思います。

(委員長) では、引き続き執行部からお願いします。

②介護食について (別紙資料2のとおり説明)

※スライドを用いて食事の様子の上映とひじきの白和えの試食

(委員長) 只今の議事について、質問や意見をお願いします。

(委員) 当日の朝でも副食の食事形態を変えてもらうことはできるのか。

(執行部) 当日の朝でも変更可能です。体調や飲み込みの状態に合わせ、副食は一口大・刻み、肉から魚などへメニューを変更することも可能です。

(委員) 高齢期の唾液量について、高齢期とは何歳くらいを指すのか。

(執行部) 一般的に高齢者は65歳以上です。唾液量は、40歳頃がピークでそれ以降は徐々に唾液量は減少していくと言われていますが、個人差はあります。

(委員) 認知症が進むと一点食いや誤食があるのか。

(執行部) 認知症の症状がある方全員が一点食いや誤食があるわけではありません。そのような症状がある方には、安全においしく食事ができるよう職員がそばで見守りや声がけをしています。

(委員) 実際は食べたのに「食べていない」という方にはどのような対応をするのか。

(執行部) 昼食後、お昼寝をされた後など、特に時間の感覚が分かりにくくなり「食べていない」という方もいます。その時には、今の時間をお伝えするとご自分で気づく方もいます。「もう食べました」と本人の発言を否定するような言葉がけはしないことが基本です。

(委員) 食事にかかる目安の時間30分程度とは、我々も当てはまるのか。

(執行部) 高齢者の方は、食べる時間が長くなると疲れて誤嚥の危険性が出てきます。そのため、目安として30分と言われています。

(委員) 風邪やインフルエンザの時期だが、体温などにより帰宅していただく基準はあるのか。

(執行部) 基本的に体温は37.5度以上の場合、ご家族に連絡して迎えに来ていただく対応をとります。インフルエンザの流行時期などは、体温が37度以上やその他の症状をみて、家族に連絡をして早めの対応を行うようにしています。

(委員長) 以上をもって議事の一切を終了とします。ご協力いただきありがとうございました。

(7) 閉会 副委員長より

たいへん有意義な時間をありがとうございました。私の夫にさとのもりの感想を聞くと、安心してお任せできるところと言っていました。介護認定を受ける前は、家族も葛藤や自問自答をすることがありました。今は、サポートを受け、人生は良い時ばかりではなく辛い時もあると人生と思えるようになりました。これからもよろしくお願ひ致します。

平成30年度上半期実績・活動報告

利用状況

登録利用者数 15名 (男性7名・女性8名)

利用延人数 914名

(平成30年4月1日～平成30年10月31日 延146日)

1日平均利用者数 6.2名

新規利用契約者 2名

退所者数 1名 (他のサービス利用のため)

	地域密着型延人数	開所日数(土・日・祝日を除く)	1日平均利用者数
4月	122	20	6.1
5月	120	21	5.7
6月	139	21	6.6
7月	149	21	7.1
8月	148	23	6.4
9月	99	18	5.5
10月	136	22	6.2
11月			
12月			
1月			
2月			
3月			
合計	914	146	6.2

施設の取り組み

- ・猛暑のため7, 8月の臨時利用に積極的に対応しました。
- ・認知症介護実践者研修の参加

平成30年度宮城県認知症介護実践者研修第4期に介護職員1名参加し、自施設で4週間の間に20日間160時間以上の認知症介護実習中。

現在、研修受講修了者5名が在籍している。

普段の様子 ～レクリエーション編～

毎月、ご自分で好きな活動に参加するクラブ活動があります。



- ・歌クラブ
- ・園芸クラブ
- ・創作クラブ
- ・手工芸クラブ



おりがみでシャツを折りました



↑ある日の手工芸クラブ～保育所交流会に渡す雑巾。気持ちを込めて縫っています～

さとのもり通信

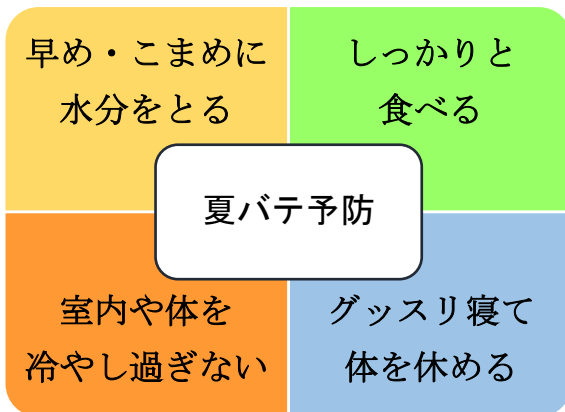
第 63 号

7月

暑さに負けない 体づくり！！



暑いと水分ばかり飲んでしま
いますが、右記の四つに注意し
て夏を乗り切りましょう。



夏の体を元気にするのは、一日
一個の卵とも言われています。手
軽で私たちに必要な多くの栄養素
を含む食品です。卵が苦手な方は
大豆製品をとると良いです。



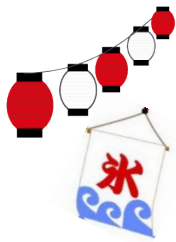
7月・8月の予定

- ・外出（巨理岩沼ドライブ）
- ・夏祭り
- ・カレンダー作り など



あじさいゼリー

清涼感がありこの季節にピッタリ。のどごしも
良くどなたでも食べられるおすすめの1品です。
7月はさとのもり特製梅ゼリーなどをご用意★



大盛況☆夏祭り

～総勢70名参加～

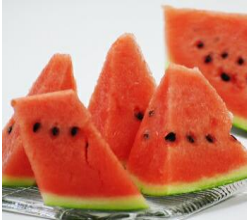
『ババンバ・バン・バン・バン♪あぁ～かいかい！』



屋台のメニュー

- ・尾花沢すいか
- ・かき氷・たこ焼き

おいしいスイカを
いただきました!!



台風が過ぎた八月十日。
平成最後の夏祭りでした。
ご家族や押分延寿会の皆さん、運営
推進会議委員さんにもお越しいた
きました。
この日デビューしたさとのもり職
員による『湯上り美人』。タオルを巻
いて、いい湯だな♪の替え歌にあわせ
て踊りを披露し盛り上がりました。
笑い声が絶えず、残暑を乗り切る力
となりました。

さとのもり通信



第63号

次 第

1. 相馬盆踊り
2. あいさつ
3. すいか割り
4. 出し物

湯上り美人
マジック
フラダンス

さとのもり菜園！！



品種：アンデス・キタアカリ



9月17日は敬老の日 ご利用者平均年齢86.7歳

現在、109名の方にご利用いただいております。

男性最高年齢93歳 女性最高年齢103歳

これからもさとのもりは皆さんの元気を応援します。

ホクホク!



採れたてのじゃがいもは素材の味がよくわかるフライドポテトにしました。

9・10月の予定

- ・敬老週間
- ・運動系レク
- ・お出かけ
- ・カレンダー作り



さとのもり通信

11月

第65号

10月外出～食って 見て 体験して



東部道路を使って、
仙台市若林区のはま寿
司へ。回転寿司が初めて
の方や久しぶりに行っ
たという方も多く、やは
り一番人気はマグロで
した。



腹ごしらえをした後は、鐘崎か
まぼこ館へ。常設展示の七夕飾り
や包装パッケージの作者の原画・
影絵を見て回り、みなさん感動さ
れていました。
かまぼこの試食をしながら、お
土産を買い、一日笑顔が溢れていま
した。



放送後、さとのもりには「作り方が参考になりました」「よく食べてくれます」等と実際に活用していただいた声が次々と届いています。



録画した番組を鑑賞中。自然と拍手が！！

Oh! バンテスで放送されました さとのもり介護食レシピ集

11・12月の予定

- ・芸術祭
- ・カレンダー作り
- ・干し柿作り
- ・ゲーム

めだかの学校

メダカをいただきました！
小さくてかわいい姿に癒されています。



高齢期の食事

食事は生きる力の源です。「食べる」という、普段当たり前に行っている動作は全身を使っています。私たちは、口の筋肉や歯、舌を使い、さらに様々な感覚を用いながら食事をしています。これにより、脳を刺激し、心をリフレッシュさせ、意欲を沸き立たせる効用を得ることができます。また、噛むことは、唾液の分泌を促すので、消化・吸収に良い効果があります。

高齢期になると、加齢に伴う身体機能の低下から、食生活にさまざまな影響がでてきます。

さとのもり食事形態

主食 常食, 全粥, ミキサー

副食 大きなきざみ, 一口大, きざみ, ソフト

※きざみ…食べにくい食形態

バラバラになってしまうので、必ずトロミのあんをつなぎとして塊りができるようにする。

【気をつけている点】

- ・食べやすく、飲み込みやすい食事
- ・目で見ても楽しめる食事

身体機能の低下からみられる食生活への影響

●味覚の衰え…味を感じにくくなる

【原因】・味^{みらい}蓄の数の減少

- ・唾液の分泌量の減少 → 薬の副作用も関係
- ・口内の自浄作用が低下し、舌に舌苔と呼ばれる膜ができる。

【結果】・濃い味を好む

- ・美味しさも感じにくくなり、食事がすすまなくなる

↓
食べる量が減る

↓
低栄養を招く

●噛む力の衰え

【原因】・義歯の不具合や噛む力の低下

【結果】・硬いものや繊維質のものが食べにくくなる。

- ・軟らかいもの、きざみ、ペースト状の食べ物が多くなる。

★工夫★ 肉, 野菜, 芋等…一口大に切る。

肉 たたく、皮を取り除く、切り目を入れる

葉物 軟らかくゆでる、葉先を使用

野菜 軟らかく煮る、茹でる、かくし包丁、皮をむく

根菜 厚く皮をむく、繊維を断ち切る

●飲み込む力の低下

【原因】・唾液量の減少

【結果】・口の中で食べ物をまとめられない
・上手に飲み込めない

↓
誤嚥の危険性 (※誤嚥・・・口の中の食べ物が、食道ではなく気道や肺に入ること)
水やサラサラした水分も誤嚥しやすくなる

★工夫★

- ・食べ物や飲み物にとろみをつける。
- ・舌と上あごでつぶせるくらい柔らかくする。
- ・ミキサー等を使用し、なめらかにする。

食事の時間は**30分が目安** **これ以上長くなると・・・** 疲れて**誤嚥の危険性大**

認知症がすすむと・・・

今までのように食べることができない、食べ物を認識できない等の「食べる」ことの障害が進みます。

●認知能力低下による食行動

一点食い

【原因】

・気づいていない

【対策】

・見えるところに食器を移動する

・見えていない

・「ここにありますよ」という声かけ
・ごはんの上におかずをのせる。
(注意)ごはんにごはんを混ぜてしまうと見た目でおいしくなさそうに見えてしまう。

・食器の色を変える

(白い食器に白いものや黄色のものをのせると、食器と食べ物の境が見えづらい)

異食(誤食)

【原因】

・食べ物であるかないかの判断が難しく、口にしてしまう。

【対策】

・食べ物ではないものは周りに置かないようにする。

かき込む

【原因】

・食べるペース・量の判断ができない。
・形や大きさなどの判断ができない。

【対策】

・窒息の原因になるので十分に注意が必要

試食・・・ひじきの白和え

介護食レシピ集 24ページ参照

第2回 運営推進会議

